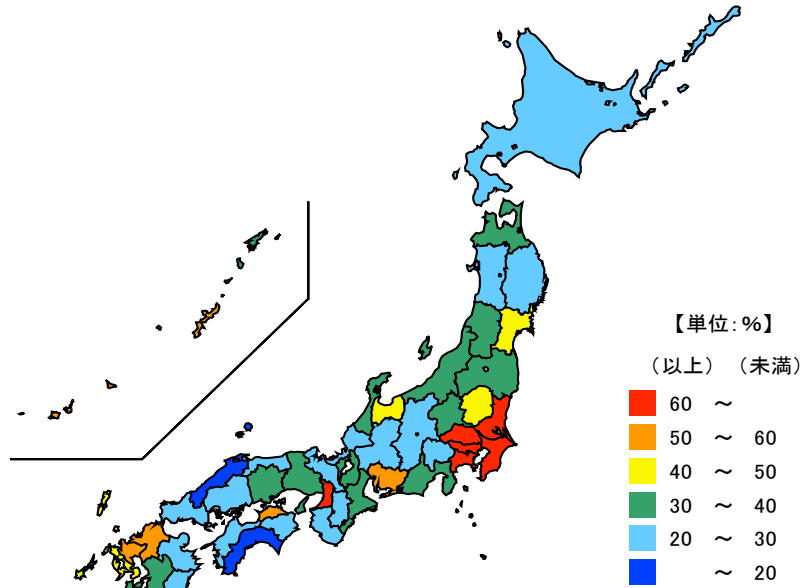


● 可住地面積割合

平成30年

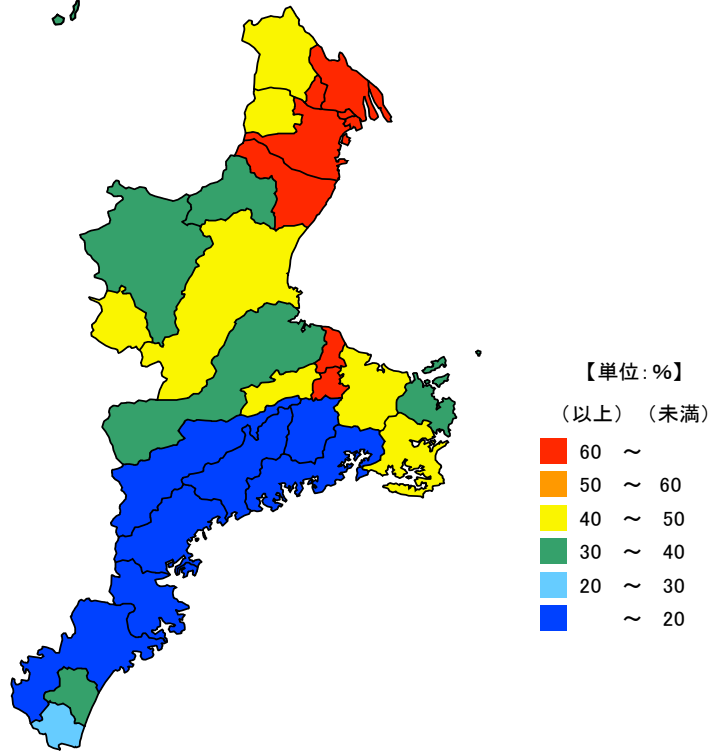
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	32.9	
大 阪 府	69.8	1
千 葉 県	68.9	2
埼 玉 県	68.1	3
茨 城 県	65.2	4
東 京 都	64.8	5
三 重 県	35.7	20
奈 良 県	23.2	43
山 梨 県	21.4	44
岐 阜 県	20.8	45
島 根 県	19.4	46
高 知 県	16.4	47



単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	100.0	1
川越町	100.0	1
明和町	92.4	3
東員町	92.2	4
朝日町	86.5	5
四日市市	86.1	6
鈴鹿市	81.6	7
桑名市	77.2	8
玉城町	69.1	9
菰野町	49.8	10
志摩市	49.1	11
伊勢市	47.4	12
名張市	47.0	13
多気町	42.6	14
いなべ市	41.6	15
津市	41.6	16
伊賀市	39.1	17
亀山市	36.9	18
御浜町	35.3	19
松阪市	31.6	20
鳥羽市	30.2	21
紀宝町	23.8	22
度会町	15.5	23
南伊勢町	14.9	24
熊野市	12.2	25
紀北町	12.0	26
大紀町	9.6	27
尾鷲市	8.9	28
大台町	7.6	29



平成30年の三重県の可住地面積割合は35.7%で、全国順位は20位となっています。

県内では、7市町が80%以上となっており、特に、木曾岬町、川越町は100%となっています。一方、大台町、尾鷲市、大紀町は10%未満と低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた」

三重県市町：総務省統計局「統計でみる市区町村のすがた」

【算出方法】

可住地面積÷総面積×100

【備考】

可住地面積は、総面積から林野面積と主要湖沼面積を差し引いたもの。